

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	536	母子保健事業	会計	1	一般会計
基本施策	1	10万市民の健康を維持する	款	4	衛生費
担当部課名	健康福祉課		項	1	保健衛生費
作成者氏名	川合文秀	連絡先	目	1	保健衛生総務費
			細目	103	母子保健事業
			細々目	3	母子保健事業

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	産婦・乳児・幼児	成果(どうなるのか)	育児に対する正しい知識及び子育て不安の解消を図る
	本年度事業内容	産婦・乳児・幼児宅へ保健師が家庭訪問		
開始年度	平成 16 年度	終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等
				母子保健法

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	0.1	0.1	0.1
	人件費合計(A)	720	720	720
	②支出内訳(千円)			
	事業費(B)	4	35	35
	燃料費	4	8	8
	修繕料		27	27
	合計(A+B)	724	755	755
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国庫支出金			
	地方債			
	受益者負担			
	その他特財			
	一般財源	724	755	755
上記①～③に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
対象者(相談者)	人	5	10	13			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
産婦・乳幼児の保護者数	産婦・乳幼児の相談利用者数	人	5 目標 ()	10	10
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

支所に於いて保健師が家庭訪問をして、主に産婦、乳児の相談に応じている

評価	必要性	4	事業を現状維持する。子育て支援としての一環として必要である	総合評価
	有効性	4		A
	達成度	3		
	効率性	3		